

熊建労5400人の力を合わせた

熊本地震救援ニュース

2016年7月14日(木)

第35号

発行 村上久義教宣部長
TEL096-283-7811

「支援物資は助かった」「ボランティアに来てもらいありがとうございました」と 手続きに来所の組合員から感謝の言葉が多数届いています

1、被害状況 (該当支部)

7/14 9:00 現在

	城北	菊鹿	阿蘇	東部	西部	宇城	八代	計
ケガ		0	0	7	6	10		23
全壊		2	1	84	14	16		117
半壊	1	8	3	179	20	39	2	252
瓦・一部	14	22	6	318	40	127	9	536
地盤沈下 液状化			1 (川沿い)					1
土石流避難			4					4

(1) 被災地の状況

- 支部へ手続きに来られた組合員から、「物資をもらい助かった」「ボランティアに来てもらいありがとうございました」等、感謝の言葉をもらっています。
- 共済の手続きをした方から、いつ頃見舞金が届きますかの問い合わせ多い。
- 屋根工事待で、作業が進まない。

(2) 被災した仲間の要望 (また地域住民からの引き続きの要望)

- ブルーシートの張替でブルーシートを取りに来る組合員多数

2、支援活動

(1) 7月全国の県連・組合からのボランティア参加予定

- 福岡県建設労働組合の仲間が、毎週日曜日 15~20人がボランティアに参加予定 (毎月1回青年部が、行動参加予定)
- 7月31日は熊建労執行委員会により、ボランティア活動を休みます。
- 7月17日の予定でしたが、被災ゴミ集積場の稼働日に合わせ18日(月)祝日にボランティアを実施します。
- 7月17日(日)に、菊鹿支部での組合員訪問予定。被害のあった組合員宅に、役員が訪問。

木造仮設住宅に熊建労から220人が就労 木造仮設住宅の仕事ができる、大工職を募集しています

7月11日現在、延べ220人の組合員が木造仮設住宅の現場で従事することが決定していますが、まだ65人の就労者が決まっています。天候により工期が遅れも出ています。全国からの応援もあっていますが、職人の数が足りていないのが現状です。

木造仮設の応援ができる、大工職を募集しています。一度最寄りの支部まで、問い合わせをよろしくお願ひします。